

# 縄文大祭典

第14回

# 三内丸山お月見

2012年9月1日(土)・2日(日) 会場—特別史跡三内丸山遺跡／縄文時遊館



# 縄文 賑わいの わのい

1日(土)

## 発掘調査現地説明会

【1回目】午前10時30分～ 【2回目】午前11時～  
受付／午前10時～(各回50人まで)

## 縄文ワークショップ

第1部テーマ「ささやきの壁」  
午後1時～2時 会場／復元大型住居  
富田晃(弘前大学教育学部准教授)

第2部テーマ「踊るドグちゃん!?  
アニメと音の体感ワークショップ」  
午後2時～3時30分 会場／復元大型住居  
菊池正浩(元NHKプロデューサー) 安芸早穂子(縄文アーティスト)  
宮崎龍美(縄文太鼓・パーカッション奏者)  
サラ＝ベラルール(ノリリッパ芸大描写ワークショップマネージャー)

## 縄文宵待ちフォーラム

午後3時30分～5時  
会場／縄文時遊館縄文シアター  
テーマ「縄文のにぎわい」  
講師／菊池徹夫(早稲田大学名誉教授、日本考古学協会前会長)  
岡田康博(青森県教育庁文化財保護課長)

## お月見コンサート

午後6時すぎ～ 会場／復元大型住居前「まつりの丘」  
山上 進・宮崎龍美・虎谷亜希子・竹内奈緒美  
キューティーブロンズ・弘前大学スティールバンド

月の宴(コンサート終了後) ※有料 定員になり次第締切

2日(日)

## 縄文の家づくり体験事業

1日(土)～2日(日)

発掘調査現場公開  
縄文パノラマビュー(高所作業車からの遺跡展望)  
縄文に関するクイズラリー  
縄文グッズ作り体験 縄文生活体験コーナー  
青森特産品市場 秋の収穫とれたて市 ご当地グルメ屋台村

## 手しごとと楽しく市

1日(土) 午前11時～午後6時  
2日(日) 午前10時～午後4時  
縄文時代、人とモノが行き交うにぎわいの中心だった三内丸山。今年も、手仕事の市を開催します。



※時間・内容に変更になることがあります。



※手仕事・楽らく市とフォーラムは、財団法人むつむつ財団、小川原地域・産業振興財団の支援を受けています。

## 入場無料



主催／縄文大祭典実行委員会  
共催／青森県、青森県教育委員会  
主催事務局／TEL017-734-9924  
(青森県教育庁文化財保護課三内丸山遺跡保存活用推進室)  
縄文時遊館／TEL017-781-6078  
NPO法人三内丸山縄文発信の会／  
TEL017-773-3477

※お月見コンサート会場は夜には寒くなる可能性があります。防寒着の用意をおすすめします。

## 北の縄文を彩った文化とは？

### 縄文宵待ちフォーラム

#### 「縄文のにぎわい」

1日午後3時30分～5時  
会場／縄文時遊館縄文シアター

「縄文のにぎわい」をテーマに、  
有識者2人の活発な議論が展開されます。

#### 菊池徹夫(きくち てつお)

早稲田大学名誉教授、日本考古学協会前会長  
1939年北海道函館市出身。早稲田大学文学部(国史学)・東京大学文学部(考古学)卒業。東京大学大学院人文科学研究科博士課程(考古学)修了。著書に「考古学の教室 ゼロからわかるQ&A 65」(平凡社、2007)など多数。

#### 岡田康博(おかだ やすひろ)

青森県教育庁文化財保護課長  
弘前市生まれ。弘前大学卒業後、青森県埋蔵文化財調査センターに勤務。青森県内の遺跡調査を多数手がけ、92年から三内丸山遺跡担当。文化庁文化財保護部記念物課文化財調査官を経て2009年4月より現職。

## 土偶が現代に蘇る!?

### ワークショップ

#### 第一部「ささやきの壁」

#### 第二部「踊るドグチャン!?

#### アニメと音の体感ワークショップ

1日午後1時～3時30分

会場／復元大型住居

ぜひお友達、お子さまを連れてご参加ください。

#### 菊池正浩(きくち まさひろ)

元NHKプロデューサー  
1946年生まれ。弘前市出身。早稲田大学卒業。94年NHK青森放送局で大集落跡発見直後の三内丸山を紹介、その後東京でNHKスペシャル「街道をゆく」「四大文明」などを担当。

#### 安芸早穂子(あき さほこ)

縄文アーティスト  
大阪府出身。『週刊朝日百科』『大系日本の歴史』『縄文探検』などに縄文人像を描く。他にまほろば博展示画など。著作に絵物語『森のスーレイ』。

#### サラ=ベール

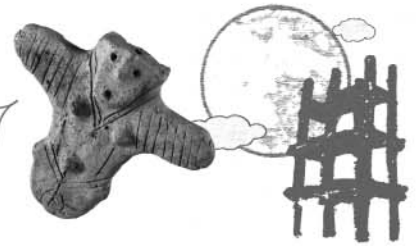
Norwich芸術大学ドローイングワークショップ マネージャー  
英国ミレニアムアーティスト1000人の一人にも選出された英国ノーリッチ市在住のモダンアーティスト。2010年イーストアングリア大学セインズベリー視覚芸術センターでの土偶展"Eearthed" に縄文土偶アニメーション作品を展示。

#### 富田晃(とみた あきら)

弘前大学教育学部准教授  
専門は、モノづくり、音づくり、人づくり。スティールパン+津軽三味線+グラスハーブの楽器研究とともに演奏も。写真家としても活躍している。



盛りだくさんの  
イベントで  
おまちしています。



## 月まで届け、縄文の調べ お月見コンサート

1日午後5時過ぎ～  
会場／復元大型住居前「まつりの丘」

月を見ながら縄文遺跡で聴く音楽の調べは幻想的の一言。

お誘い合わせのうえ、ご来場ください。

#### 山上進(やまがみすすむ)

津軽三味線・笛奏者  
10代のころから津軽三味線演奏者として才覚をあらわし、横笛、尺八と芸域を広げ、現在多方面において活躍中。CDに「津軽の響き」など。

#### 宮崎龍美(みやざき たつみ)

縄文太鼓・パーカッション奏者  
故山内清男教授が提唱した「有孔罅付土器」太鼓説を基に縄文太鼓を完成させ、全国に向けて発表。アメリカ、フランスでも公演を行う。東急ハンズ大賞入選など受賞歴多数。

#### 虎谷亜希子(とらやあきこ)

ソプラノ  
国立音楽大学声楽学科、同大学院オペラコース修了。二期会オペラ研究所プロフェッショナルコース第4期修了。数々のオペラ舞台に出演。弘前オペラ会員、二期会会員。

#### 竹内奈緒美(たけうち なおみ)

ピアノ  
青森市の星高等学校音楽科、国立音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒業。現在、青森市内で声楽・器楽・合唱の伴奏、ピアノソロ・デュオの演奏活動を行っている。(社)全日本ピアノ指導者協会会員。

#### キューティーブロンズ

パフォーマンス  
弘前市出身のこさぶろうと東京都出身の先川栄蔵の二人で2007年結成のお笑い芸人コンビ。吉本興業所属。「エンタの神様」(風の小三郎として、こさぶろうのみ)などテレビや舞台に出演。現在、青森に住みまず芸人として活動中!

#### hsb 弘前大学スティールパン部

スティールパン  
2003年に結成された、全国の大学で初のスティールパン演奏団体。県内外で演奏活動をするとともに7枚のCDをリリース。『スティールパンで聴くあこがれのハワイ』2011、『ラブリー・スティールパン』2012.9.26 on sale.

主催／縄文大祭典実行委員会 共催／青森県、青森県教育委員会

後援／北の縄文文化回廊づくり推進協議会、青森市教育委員会、青森商工会議所、東奥日報社、陸奥新報社、デーリー東北新聞社、河北新報社、読売新聞青森支局、朝日新聞青森総局、毎日新聞青森支局、産経新聞青森支局、NHK青森放送局、RAB青森放送、A TV青森テレビ、ABA青森朝日放送、青森ケーブルテレビ、エフエム青森 協力／サンロード青森